



みのり

発行所 金光教寝屋川教会
〒572-0037 寝屋川市葛原新町 1-11
TEL 072-829-5129
Eメール koichiyasui@yahoo.co.jp

世話になる すべてに礼をいう心

教主金光様の日々の御取次のもと、信奉者の皆様のご尽力のおかげで、当教会生神金光大神大祭が無事に奉仕でき、真にありがとうございます。ここに11月を迎え、有難いことに存じます。

さて8月29日の前教主金光平輝様の本葬では、当教会長入院のため、ゆかり先生が代わって教会を代表し、参拝させて頂きました。その節の記事が金光教報10月号に掲載されておりました。その中に信奉者代表として、西川良典師（藤井寺教会長）の弔辞が掲載されており、その一部を紹介させていただきます。

○

前教主金光様は、四代金光様と同様、絶えず父君である金光鑑太郎君のみ跡を敬い慕われ、厚い祈りを込めて日々の御取次をお進めになられました。金光鑑太郎君20年、前教主金光様ご神勤20年の節年に当たって、父君がお詠みになられたお歌を色紙にしたためられました。

「賜びしいのち 目ざむる得ては 父とともにある 新しき今日がはじまる」
このお歌は、父君である金光鑑太郎君が、その父君である金光摂胤君を取次の神

と立て仰がれ、心の中に頂かれつつ、共に御取次の御用にお当たりになられていたご日常をお詠みになったものと拝察申し上げます。（以下略）

○



現教主金光浩道様もまた、前教主金光平輝様ののみ跡をそのままに受け継ぎ、現され、それは「この方、金光大神あつて天地金乃神のおかげを受けられるようになった。この方、金光大神あつて、神は世に出たのである。神からも氏子からも両方からの恩人は、この方、金光大神である。金光大神の言う事に背かぬようよく守って信心せよ……」と天地金乃神様から讃えられている教祖様の御取次そのものであります。

日々に教主金光様の御取次を仰ぎ、世話になるすべてに礼をいう心を土台として信心を進め、身代、人間、達者の上におかげを受け、世のお役に立たせて頂きたくお願いいたします。（教会長）

当教会生神金光大神大祭をご奉仕

10月27日(日)午前11時よりご祭事

が美しく仕えられ
ました。祭事後の直
会宴では、食事や飲
み物を囲んで話が
はずみました。



大祭時の布教部宣教より

講師 天満教会長 森田光照 師

人生に無駄事はないと思います。私は池におぼれたこと2回、交通事故で25mほども飛ばされたこともありましたが、えきりで死を宣告されたこともあります。おかげを頂き、今日に至っています。



また、こんな苦い経験もありました。高校3年の時、家の近くで車が止まり、中から人が出て来て、私に話しかけてきました。「こんなスーツを売っているのですが、安くしておきます。サイズもあなたにぴったりです。5千円にしておきますが、買いませんか」とスーツの写真が印刷された箱を見せ、勧めました。私はスーツの必要な時期が来るし、お買い得だと思い、すぐに家に帰り、母からお金をもらって支払いました。家で箱を開けると、まだ縫製されていない生地だけが入っていて、騙されたことに気づき、悔しい思いをしました。母は「良かったね。神様がいい経験をさせてくださったんだね」と、これを良い教訓にきなさいと諭してくれました。私は母の言葉に救われました。

大学卒業の頃、就職の道も考えましたが、まずは金光学院に入らせて頂こうと心に決め、金光教教師にお取り立て頂きました。その後、良縁を頂いて結婚し、天満教会に養子に入らせて頂きました。厳しい養父ではありましたが、いろいろと教えてくれました。

36歳の時、里帰りすると実父が私を見て「顔色が悪い。医者に見てもらおうように」と言いますので、診てもらいます

と「黄疸が出ており、薬を出しておきます」ということでした。3ヵ月に一回、薬を調合してもらっていたのですが、一向に良くなりません。1年半、通院しても回復しませんので、大きな病院（北野病院）で診てもらいました。飲んでいる薬を見せるとどの薬もよくないとはじかれ、医師の方から「あなたの症状は、私と同様だから、薬は不要。体重を減らし、肉を少なく、野菜を多くとるよう食養生すれば良くなるでしょう」とのことでした。そうしますと半年で数値は良くなり、黄疸は消えました。

ちょうどその頃、教会に参拝されている男性が、私と同様の症状でしたので、私の経験を話しました。通っていた最寄りの医院から紹介状を書いてもらい、阪大病院に行って診てもらうと、私の北野病院での担当医とまったく同様のことを言われたと話され、その通りにしてほどなく良くなり、おかげを頂かれました。自分がおかげを受けたことを、人に丁寧に話し、おかげを受けてもらうことは信心親切の1つだと思います。

もう一つ、おかげ話を紹介させていただきます。それは金光教有志による沖縄遺骨収集団での出来事です。四條畷教会の大倉真道先生もずっと参加されておられますが、扇町教会の信者さん達と一緒にグループで、南部の激戦地跡で、作業をしていた折のことです。私の作業していたすぐ横で、スコップを打つ度にカンカンと音がし、それを掘り出して自衛隊関係の方に見てもらいますと手榴弾でした。スコップの当たり所が悪ければ爆発するところで、危うく命拾いをしました。

さて、現教主金光様は「恩を知り、恩に報いる」ことが大切と強調されています。それは自分の受けたおかげを自分のものだけにせず、子や孫など周囲の人た

ちに伝えることでもあると思います。

現在、中学1年の孫がいますが、3年前の小学4年の時、『伝えよう、いのちのつながり』というテーマの作文で、ひいおじいちゃん、ひいおばあちゃんに向けて次のように書いています。

「今年、ひいおじいちゃんは103歳、ひいおばあちゃんは98歳で亡くなりました。とても悲しいです。『人は土から生まれて、土へかえる』ということが、すごく分かりました。二人とも僕が小さい時からかわいがってくれて、悲しみや辛さは今も残っています……」

こんなふうに、自分が大切にされ、愛されたことに感謝し、人が死ぬことはとても悲しいことですが、それを乗り越えて生きていきたいとの思いを伝えようとしています。

自分が受けてきたお世話（恩）に感謝し、周囲や次の世代に受けた恩を伝え、「恩を知り、恩に報いる」御用に立たせて頂きたいものです。

金光教大阪府 第五教会連合会 主催

五連フェスティバル

第57回 信行会

日時： 令和6年 11月30日（土）

13時～16時（受付開始：12時30分）

会場： 玉水記念館大ホール

第1部 典楽演奏

演奏 金光教典楽会中近畿支部第五分会

第2部 講話

講師 岡田 典明 氏（金光教伊勢教会輔教）

講題 命のバトンは信心から

第3部 バンド演奏

演奏 ハイレイズ と有志

参加希望者は11月17日（日）までに教会までお申込みください。

11月の予定

日	曜	教会行事	教会長、その他	日	曜	教会行事	教会長、その他
1	金	月頭祈願祭 14時		16	土		故安井明美様 13回忌
2	土		モーニング茶話会 (8時) 理事会 (19時30分)	17	日	月例霊神祭・安井美 代子姫5年祭(14時)	集会所清掃 8時
3	日		天満教会大祭 13時30分	18	月		
4	月			19	火		福祉委員役員会 10時
5	火			20	水		そよかぜ理事会 14時30分
6	水			21	木		
7	木			22	金		難波教会大祭 14時
8	金			23	土		恵比須教会宣教 13時
9	土	月例金光大神祭 14時	モーニング茶話会 8時30分～11時	24	日		
10	日		鶴甲教会大祭 13時30分	25	月		第五企画委員会 13時 (玉水記念館)
11	月			26	火		だるまっこ (9時) 民生委員会 (13時)
12	火			27	水	みのり編集会議 10時40分	布教部講師会 14時30分
13	水		島之内教会宣教 14時	28	木		
14	木			29	金		福祉委員年末交流会 18時
15	金			30	土	五連フェスティバル 13時 (玉水記念館)	

11月のご霊神様

柴田章子姫乃霊 (1954・昭和29年11月9日)
 加藤昇郎彦乃霊 (2008・平成20年11月10日)
 中川寅吉翁乃霊 (1976・昭和51年11月16日)
 柴田庄一彦乃霊 (1951・昭和26年11月22日)
 矢倉久栄乃霊 (1968・昭和43年11月25日)

増満久男翁乃霊 (2015・平成27年11月9日)
 川島稔彦乃霊 (2004・平成16年11月12日)
 土井三郎乃霊 (1994・平成6年11月21日)
 安井美代子姫乃霊 (2019・令和元年11月24日)

11月のお誕生

田村留唯様、井形芽依様、前島達志様、増満晴美様、井形眞太郎様、
 山西勝巳様、柴田美希様、田村彩織様、呉真由美様、田島光真様、
 菊田紗世様、井形碧人様

みなさんおめでとうございます

